

光ディスクは、手軽に持ち運びができることや低コストで大量に生産できることから、ネットワークが発達した現在においても、映像や画像など大容量データの記録・再生手段として、私たちの生活の中で幅広く利用されています。東芝サムスンストレージ・テクノロジー(株)は、IT(情報技術)やAV、ゲーム用途の光ディスクドライブ(ODD)として、ブルーレイディスクドライブやDVDドライブなど、幅広いラインアップの商品を提供しています。

2011年は、大容量光ディスクの最新規格であるBDXL™に対応したブルーレイディスクドライブを製品ラインアップに加えました。また、主力機種であるノートパソコン(PC)向けDVDドライブを皮切りに、バリューエンジニアリング(VE)技術を活用して高品質ながら低コストのODDを商品化することにより、コスト競争力を高めました。更に、ネットワーク環境での光ディスクの利便性を改善するため、DLNA®対応のODDを製品化しました。

情報量の増加に伴い、大容量データを、災害に対して安全かつ長期に保存するニーズが増えており、光ディスクの利点を生かし、低コスト及び低環境負荷(低消費電力)と同時に、災害耐性と長期保存性を実現するアーカイブ向けODDの開発を推進しています。

今後も光記録技術をイノベーションの源とするODDの提供により、情報化社会での更なる価値を創出していきます。

部長 鈴木 博

● ノートPC向け 12.7 mm厚DVD記録ODD



12.7 mm厚DVD記録ODD SN-208B

SN-208B 12.7 mm-height DVD recording optical disc drive (ODD) for notebook PCs

ノートPC向けに、VE手法を活用しドライブ機構の基本構造から見直して、製造コストに対する製品性能を大幅に向上させた、12.7 mm厚のDVD記録ODD SN-208Bを開発した。

当社の従来製品に比べて、機構部の部品点数を1/2に削減するとともに、生産性を2倍に高めた。また、機構部の簡素化による騒音・振動性能の悪化を防ぐため、ディスクトレイ外周部に特殊な形状の穴を設けたARAS (Aero Acoustic Noise Reduction Air Flow System) やダンピング構造を新規に開発し、従来製品と同等以上の特性を実現した。

関係論文: 東芝レビュー. 66. 8. 2011, p.51-53.

● ノートPC向け BDXL™対応ブルーレイ記録ODD



12.7 mm厚BDXL™対応ブルーレイ記録ODD SN-506A

SN-506A 12.7 mm-height Blu-ray™ recording ODD supporting BDXL™ standard for notebook PCs

ノートPC向けに、大容量光ディスクの最新規格であるBDXL™に対応した、12.7 mm厚のブルーレイ記録ODD SN-506Aを開発した。

市場ニーズに応じて、100 GバイトのBD-Rディスクへの4倍速記録と再生、100 GバイトのBD-REディスク及び128 GバイトのBD-Rディスクへの2倍速記録と4倍速再生に対応した。

ROMディスクの認識時間が7.3 ms (CD)、8.1 ms (DVD)、及び9.0 ms (ブルーレイ)で、スタンバイ時の消費電流が33.6 mAという優れた性能を実現するとともに、本体質量を167.9 gと軽量化することで製品競争力を向上させた。更に、ドライブ未使用時の消費電力をゼロに近づけるZero Power機能をサポートし、グリーン化に対応した。